

あいおいニッセイ同和損害保険とスポットツアーブル

当日や旅の途中でもご加入いただける「SpotTour 保険」の提供開始

2021年3月29日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恒三、以下、「あいおいニッセイ同和損害保険」と）と、デジタル観光ツアーアプリを提供するスポットツアーブル株式会社（社長：鳥居 晴、以下「スポットツアーブル」）は、当日や旅の途中でもアプリで加入することができる「SpotTour 保険※1」の提供を開始します。

※1 「SpotTour 保険」は国内旅行傷害保険特約セット普通傷害保険のペットネームです。

1. 背景

現在、新型コロナウイルス感染症の流行等の影響により、都道府県をまたぐ遠方への移動自粛が求められるなか、密接や密集を避け、近場で地元の魅力を再発見する、マイクロツーリズムが注目されています。スポットツアーブルが提供するアプリ「SpotTour」は、各地域の観光情報を整備し、観光客のニーズに合わせた多様なツアーを創出することができる観光プラットフォームです。自治体や企業は、「SpotTour」アプリに「地元の魅力を再発見するツアー」等、オリジナルツアーを登録することで、観光客の誘致や地元住民のおでかけ創出を実現することができ、アプリ利用者は、お気に入りのツアーに参加し、各スポットを訪れてデジタルスタンプを獲得するという“新たな旅の楽しさ”を体感いただけます。また、近年の健康志向の高まりや、コロナ禍での密を避ける運動として、散歩やウォーキングが人気を集めていますが、「SpotTour」アプリを活用することで、遠方への旅行だけでなく、近場のおでかけも楽しみながら、そして安全・安心に行っていただけるよう、今般、保険の提供も開始します。

両社は、アプリの開発、保険商品・サービスの提供を通じ、withコロナ時代における地域の持続的な発展への貢献を目指しています。

2. 「SpotTour 保険」の内容

あいおいニッセイ同和損害保険とスポットツアーブルは、旅行開始前だけでなく、旅行行程中でもアプリにて簡単に保険加入することができる「SpotTour 保険」を開発しました。通常、旅行保険は、おでかけ前に加入手続きを行う必要がありますが、「SpotTour」アプリで利用者の位置情報データを取得し、旅行行程中であることを確認することで、旅の途中での保険加入を実現しました。100円※2の保険料で自身のケガや他人への賠償等を補償※3します。

あいおいニッセイ同和損害保険とスポットツアーブルは、「SpotTour 保険」の提供を通じ「安全・安心」なおでかけを支援します。

※2 100円はライトプランの場合です。

保険料(1人あたり)：100円

入院保険金日額：1,000円 / 通院保険金日額：750円 / 賠償責任保険金額：1億円(免責金額0円) / 手術保険金：入院中…入院保険金日額の10倍、入院中以外…入院保険金日額の5倍

※3 補償期間は旅行出発時または保険加入時のいずれか遅い時から保険期間の終了時刻または帰宅時までとなります。

3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損害保険とスポットツアーブルは、今後も、アプリから取得するさまざまなデータを活用し、利用者の行動および保険に対するニーズ変化に対応した新たなMaaS向け保険商品・サービスの検討・開発を進めるとともに、保険提供等を通じて、より安全・安心な移動の実現と地域の持続的な発展に貢献していきます。

<SpotTour 保険のイメージ>



〈参考〉

あいおいニッセイ同和損保の概要

企業名 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

URL : <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

設立 : 1918年6月30日

事業内容 : MS&AD インシュアランス グループホールディングス株式会社の中核事業会社として、自動車保険、火災保険、傷害保険などの引き受けを行っています。企業メッセージとして掲げる、明るく元気な社員がお客様を全力でサポートするとともに、「先進性」「多様性」「地域密着」を追求し「特色ある個性豊かな会社」を目指しています。

スポットツアーオの概要

企業名 : スポットツアーブラウザ株式会社

URL : <https://spottour.jp>

所在地 : 東京都千代田区九段北 1-3-5

設立 : 2019年6月12日

事業内容 : 「SpotTour」は、最新テクノロジーによる持続可能な観光整備を「無料」でご利用いただける観光プラットフォームです。アプリで「無人観光（デジタルツアーア）」を提供することで、日本各地の持続可能な観光整備を支援しています。アプリは12言語に対応しており、現地までのナビゲーションやデジタルのスタンプ、そして、現地に行くと開放される情報（限定情報）などを表示させることができ、観光スポットに訪問した日時の履歴は「ツアーカード」として記録され、フォトブックを制作することも可能です。すでに全国50地域以上の自治体、鉄道会社、郵便局などでご利用いただいており、ご利用の地域/企業についてはアプリで確認いただけます。

<アプリダウンロードはこちら！>



以上